

■教育行政報告―教育長

各学校では、新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル、学校の新しい生活様式に基づいた感染予防対策を講じながら、学習活動に取り組んでいる。10月には、コロナ禍に対応した学芸会、学校祭を開催した。また、小学6年生、中学3年生が交流を深めながら、それぞれの合同修学旅行を行った。

11月には、幌延小学校ではプログラミング教育、公開研究会。幌延中学校ではSDGsワークショップ。問寒別小中学校では幌延町教育研究大会などを行った。また、宗谷管内PTA研究大会幌延大会をオンラインで開催するなど、コロナ禍に応じた研究大会も開催できるようになってきている。



地域の課題をとらえて

3氏が一般質問



放課後児童クラブの運営について



佐藤 忠志

- ・放課後児童クラブの運営について
- ・職場の環境と職員の健康管理

質問 働く親たちの要請を受け、平成20年4月から幌延町放課後児童クラブを開設し、運営をサポートしている。

児童保育室が全面ガラス張りのため、暑さで体調悪くする児童もいたと聞いている。疲れたり、体調が悪くなった児童のため、和室を児童専用で使用できないか。

また、雨天時に学習センターの中庭で遊ぶことができるが、冬期間は寒さのため、室内で過ごすことが多くなると聞いている。冬の運動場も兼ねて、遊び場の改善が図られないか。

町長 今年の夏は特に暑く、体調を悪くした児童がいたとの報告も受けている。冷房が完備された国際交

流施設を利用することも可能なため、有効的に活用ができるよう、放課後児童クラブ運営協議会と調整していく。また、救護室を兼ねているが、そちらでの対応が困難な場合、和室などを活用できるように、教育委員会と連携を取りながら対応したい。

中庭は、隣接する国際交流施設を繋ぐ渡り廊下の間に出来た空間を活用した設備であり、屋外の位置付けとなっており、温める等の対応は出来ない。気温に合わせた服装で利用してほしい。

また、雨天時に学習センターの中庭で遊ぶことができるが、冬期間は寒さのため、室内で過ごすことが多くなると聞いている。冬の運動場も兼ねて、遊び場の改善が図られないか。

質問 職員の業務量は増加し、長時間労働も見受けられている。町の職員の健康管理や作業の増加に伴うメ

職場の環境と職員の健康管理

ンタル面での支援、労務管理はされているのか。

町長 健康管理では、会計年度任用職員を含む全職員を対象として、毎年、健康診断及び総合健診を実施。メンタル面の支援は、年1回のストレスチェックが義務付けられ、本町でも、平成28年度から全職員を対象として実施している。

労務管理等の対策は、時間勤務の取り扱いについて、毎月行われる連絡会議で各課に周知するほか、制度改革に伴う全職員対象の説明会を開催している。

新型コロナウイルス感染症対策や災害対策など、やむを得ず時間外勤務をしなければならない場合、特別な事情として捉えられ、恒常的な働き方改革とは別に対応する必要がある、代休を取得するなど、職員個々の判断により対応をしている。

また、時間外勤務については各課の課長に委ね、休日勤務は総務財政課長までの決裁により時間外勤務に関する事務を実施している。

また、時間外勤務については各課の課長に委ね、休日勤務は総務財政課長までの決裁により時間外勤務に関する事務を実施している。